*この記事の目的は、予算の実施の重要性を伝道し、お客様がこの機能を採用するための戦略を提供することです*

予算の導入に関する考慮事項

* · 予算管理は、調達部門または買掛金勘定部門の責任ではなく、通常は組織の CFO に報告する予算管理財務グループです。
* 予算を導入することで、支出管理の目標を達成する上で即座に価値を得ることができます。予算の実装により、承認されたしきい値を超える支出を回避できるだけでなく、一部の必要なシナリオで予算を超過する正当な例外が発生した場合に、予算所有者に可視性を提供することができます。
* · 予算の目的のために制約できない領域(特定の業界の医薬品、ワクチン、健康およびセキュリティ分野+直接商品または重要なミッション商品またはサービス)については、予算以外の異なる支出管理を持つことができる勘定GLコード(特定のコストセンター+口座の組み合わせなど)を常に決定できます。

あなたの異なるレベルの準備に基づいて予算を実施する

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 現在の状態 | 提案されたアプローチ | 開始と保守の取り組み | 推薦 |
| 組織全体で現在の予算の標準化はありません | クライアントは、少なくとも、将来の予算を見積もるために、コストセンター別の前年の支出を使用して段階的なアプローチモデルから始めることを強くお勧めします。より多くの支出可視性から価値を引き出し始め、詐欺の影響を受けやすい潜在的な領域を特定します。会計モデル内でプロジェクトを追跡する場合、プロジェクト関連の活動の期間を通じて予算の管理を開始できる別の候補になる可能性があります。        コスト センター レベルで予算の可視性の利点を確認し始めると、この数値を使用して、支出 (勘定) の性質によって、四半期や月などの期間内に、将来の予算レベルを設定できます。おそらく、2年目またはそれ以上に早く到達できる目標です。期間の設定は、Coupa で変更できないことに注意してください。したがって、たとえば、予算作成の実施を年から四半期または月ごとに変更することに決めるため、柔軟性を確保し、将来にあまり期間を作成しないようにします。 | CSV Excel形式を使用してUIローダー経由でアップロードします。統合開発の必要なし | 特定の目標原価センタまたはプロジェクトを管理することによって開始します。企業がより広範な支出管理のための予算慣行を採用するまで、よりきめ細かい「コスト センター/アカウント」モデルを実装するのを待ちます |
| 組織の一部の領域では予算の実施が標準化されています。 | Coupaの予算は、お客様がどのカテゴリ、プロセス、あるいはあなたの支出管理に集中する領域を決定することを可能にします。    したがって、クライアントは、既に確立された予算を経て、期間内に財務によって使用して最初からこれらの領域を実装する必要があります。予算期間は設定可能ですが、ERP 財務システムから予算番号を抽出する場合、最も一般的な頻度は月次です。 | UI ローダーを使用してアップロードし、必要に応じて調整します。    このスキーマでは、クライアントは統合を使用しません。      統合の要件は、クライアントが管理する予算レコード (アカウント コードの組み合わせ) の量、およびクライアントの ERP に関連するその他の要因と、同じ予算に対する Coupa 外の外部支出に基づいて増加します。 | クライアントがすでに予算を使用している場合、予算管理で管理および計上する必要がある予算に対して、トランザクション イベントのさまざまな段階を理解することが重要です。    最も一般的な予算関連イベント:    - 事前コミットメント: 要求は、保留中の承認をフロー内  - コミットメント: 発行された発注書または経費精算書  - 実行済支出: 支払が承認された請求書または経費報告書 |
| 組織のすべてのレベルで標準化された予算の実践 | この成熟した予算コンプライアンス モデルでは、クライアントが ERP または別の外部システムを使用して予算を維持および更新している可能性があります。統合は、クーパで支出が起こるようにその可視性を与えるために実行可能な方法として見られるべきである  予算に対する外部支出トランザクションは、個々の予算調整エントリまたは予算残高を毎日送信して、Coupa および外部システムの支出を同期するために毎日送信できるために発生できます。これは、フラットファイルとAPIベースの統合の両方を介してサポートできます。 | 予算管理は統合が進むため、予測プロセスに応じて四半期/月単位でメンテナンスが自動化されます。 | 予算所有者の割り当てをさまざまな原価センタオブジェクトに使用して、可視性と管理を提供します。また、OPEXとCAPEXの予算戦略を区別するために重要な特に、IT、施設などの中央領域によって予算がグローバルに管理されている分野で。これは、Coupa の 1 つのエンティティまたは勘定科目表の下に差異を持つことができないため、予算期間と予算金額の構造に関するグループ間の調整が必要な場合があります。 |